



園だより

取手幼稚園

コロナ禍、お泊り保育が出来なかったばら組さんにスペシャルな一日を過ごしてもらいたくて7時まで保育のスペシャルデーを始めてから今年で3回目。テーマも内容も、子どもたちと一緒に作り上げ、毎年そのクラスのカラーがあって面白いものになっています。今年のテーマははじめ、「夜まで楽しもうパーティ」でした。礼拝で歌っている賛美歌「かみさまにかんしゃしましょう」の歌詞の中に、かみさまは『よいもの』をくださった、という歌詞があります。「よいものってなんだろう？」と子どもたちに問うてみると「家族」「ともだち」「いのち」などいろいろな答えが返ってきました。「おいも！」という子もいてかわいらしい限りですが子どもたちの様々な言葉に子どもが持っている限りない可能性を思わずにはられません。そんな話をし礼拝が終わろうとすると、一人の子が言いました。「テーマを『夜までいっしょに楽しもうパーティ』にしない？」それを聞いた他の子たちも「それいいね」って言いました。子どもたちの中の何気ない会話です。私はうれしくなりました。「いっしょにいい言葉だね。」と言いました。子どもたちの中に心の芽がぐんぐん育っています。 《園長 小林 路津子》

園主題 いっしょに生きていく

年間の主題『つながって～今、わたしを生きる～』
11月のねらい「みーつけた」「じっくりと」「分かち合う」

〈保育の願い〉

ばらぐみ	① 友だちと思いや考えを合わせたり、思いや考えの違いを調整し合って遊ぶ ② 神さまや周りで支えてくれる人たちの存在に気づき、感謝をする
すみれぐみ	① 一人でも、仲間と共にでも、じっくり取り組む楽しさを味わう ② 友だちと、思いや考えの違いを調整し合って一緒に遊ぶことを楽しむ
たんぽぽぐみ	① 友だちとイメージを合わせながら、一緒に作ったり、ごっこ遊びをすることを楽しむ ② 秋の気候や変化に気づき、友達や保育者と分かち合う
ももぐみ	① 友だちとイメージを合わせながら、一緒に作ったり、ごっこ遊びをすることを喜ぶ ② 秋の自然物に触れながら、色々な表現をする。じっくり取り組み、満足感を味わう
すずらんぐみ	① 興味のあることをじっくり楽しむ ② 友達とかかわりを持ちながら色々な事を共有する
つぼみぐみ	① 保育者や友達との触れ合いや関わりを楽しむ ② 秋の実りや季節の移り変わりを見つけて遊ぶ

〈11月の予定〉

2日(水)	英語の日(幼児クラス)	16日(水)	内科健診(全クラス)
3日(水)	文化の日(休園日)		英語の日(幼児クラス)
7日(月)	誕生会	23日(水)	勤労感謝の日(休園日)
9日(水)	歯科検診(全クラス)	24日(木)	収穫感謝礼拝(幼児クラス)
	体操の日(幼児クラス)	25日(木)	乳児組保育参観(乳児組)
10日(木)	尿検査再提出日(未提出者)	30日(水)	英語の日(幼児クラス)
11日(金)	作品展(幼児クラス)		

〈収穫感謝礼拝について〉(幼児組)

取手幼稚園では毎年、キリスト教の暦に倣い収穫感謝礼拝を行っています。秋の実りに感謝し、豊かな自然に恵まれて生かされていることを神様に感謝します。また、身近で働く人たちにも感謝を伝え、お世話になっている地域の方に日頃からの感謝のお手紙をお届けに行きます。

〈オータムフェスティバル(作品展)について〉(幼児組)

今年の作品展は保護者の皆様にも参加していただこうと思います。しかし様々な感染症の感染予防の為にクラスごととさせていただきます。詳細は別紙にてお知らせいたします。

11月生まれのお友達

14日 ☆☆☆☆☆☆くん (ももぐみ)

15日 ☆☆☆☆☆☆☆☆くん (ばらぐみ)

おたんじょうびおめでとう!

〈11月の聖句〉

あなたがたはそれぞれ、賜物を授かっているのです
ペトロの手紙Ⅰ 4章10節



クラスみにみに通信

ばらぐみ

運動会で踊ったソーラン節は難しかった部分もありましたが、踊れるようになったことで自信がつき、今ではお気に入りのダンスになりました。音楽が流れると他のクラスも巻き込んで張り切って踊っています。そして運動会の後は“よるまでいっしょにたのしもうパーティ”です。その日に向けて全員が楽しめるような内容を子どもたちと考え話し合ってきました。グループに分かれてお化けも作りましたよ！中には、「お化けがコワイ」「(ハロウィンの不気味な)音楽嫌ー！」と言う子もいましたが、大好きなお友だちの存在が安心につながり自信になることでしょう。お散歩では、少し長い距離を歩いても全く平気です。体力がついてきました。幼稚園の周りにはよく見てみると色んなものや色んな人達があります。「ここは何するところ？」「これは何でしょう？」と問いかけるとお話が止まりません！自分が知っていることを話したくて仕方がないようです。作品展に向けて楽しく準備を進めていきたいと思えます。楽しみにしててくださいね。

すみれぐみ

朝夕と寒くなって来ましたが、日中の温かい日には、汗だくになって氷鬼や追いかけっこを楽しんでいます。誰が言い出したかも分からないほど、満場一致で氷鬼が始まるのですが、ここ最近「だるまさんがころんだ」も楽しんでいます。先月は、このクラスに初めてお姉さん先生（実習生の学生さん）が10日間一緒に過ごしました。子ども達は興味津々で、沢山遊んで、沢山遊んで、とても良い思い出が出来たようです。今現在は、作品展に向けて準備を行っているところで、製作物を作るために、本物のバス停を観察しに行き、そこから繰り広げられる子ども達のアイデアはつきないようです。みんなで話し合い、バスとバス停と道路ミラーを作っています。どんな物が出来上がるか、楽しみにしててください。

たんぽぽぐみ

秋の自然は子どもたちにとって宝の山ですね。小さな手いっぱい抱えた宝物を、嬉しそうに見せてくれます。初めての運動会が終わり、一回り成長した気がします。運動会の演目曲を流すと、自然と体が動いています。他のクラスのダンスも一緒に楽しそうに踊っています。最近では、フルーツバスケットやしっぽ取りゲームなどルールのある集団遊びを楽しんでいます。しっぽ取りゲームでは、しっぽを取られた子はまだしっぽが残っている子の応援をします。最後まで残った子はみんなの前に立ち、拍手のプレゼントが貰えます！チャンピオンになった子は少し照れて、モジモジしていますが、心の中ではガッツポーズをしているはず。また、「こおり鬼をしよう！」とお友だちや保育者を誘い、園庭を元気いっぱい走り回って楽しんでいる姿もあります。引き続き友達と遊ぶゲームの面白さ、負けて悔しい気持ち、もう一回やりたい！という意欲など、子どもたちの様々な気持ちを大切にしながら保育をしたいと思っています。そして今月は、身近な自然を感じられるよう、沢山お散歩に出掛けたいです。

も も ぐ み

昼夕の寒暖差も徐々に大きくなり服装の調節が難しい季節です。お天気や気温の変化を見ながら元気いっぱい過ごしていけるように配慮していきたいと思います。

秋の自然は子どもたちにとって宝の山です。足元でサクサクと鳴る落ち葉の音を聞いたり、「あか」「きいろ」と色とりどりの葉っぱをみつけて喜んだり、また神社に落ちているどんぐりを夢中で拾っています。ここ最近、楽器遊びも大好きです。ピアノでおもちゃのチャチャチャや山の音楽家、ふしぎなポケットなどいろいろな曲を弾くと、その音に合わせカスタネットやスズを鳴らして楽しんでいます。初めは自由にならしていましたが段々と曲のリズムと合うようになってきて、教えた訳ではないのですが、自然と整ってきたことに驚きを感じています。その様な子どもたちの力を伸ばしていきたいものです。お散歩で拾ったどんぐりをペットボトルに入れ振ってみました。その音に、みんな大喜び。どんぐりマラカスも子どもたちの大好きな楽器になりました。晴れた日は外でたくさん体を動かし寒い冬に負けない体力づくりをしていきたいと思います。

す ず ら ん ぐ み

10月にはよくお散歩に行きました。他のクラスと合同で行くこともあれば、すずらん組単独のこともありました。ある時、広場でお花を見たり虫を探したりしているうちに、2人の子どもが楽しそうに追いかけてこを始めました。すると、いつのまにかそこにみんなが加わって、みんな一緒に追いかけてこになりました。キャッキッと声を立てて笑いながら走る様子が、とてもかわいかったです。この度、前任者からすずらん組を引き継ぎました栗田麻美です。いままでと同様、楽しく温かく子ども達と過ごし、日々の成長をしっかりと見守っていきたいと思っています。11月は、前述のお散歩の時のように少しずつお友達とかわりを持ちたり、好きな事をじっくり楽しんだりしながら、たくさん遊んでいきます！どうぞよろしくお願い致します。

つ ぼ み ぐ み

今までは、滑り台を逆方向から保育者に支えられてしか滑られなかった子ども達だったのですが、中には手すりをしっかり握って一歩一歩踏みしめて階段を上ったり、つり橋まで行き多少の揺れなんてなんのそのの勢いでバランスをとって渡っていたり、最後の滑り台まで自分の力だけで到達することもあるんです。手足の力、体のバランス、そして楽しいという気持ちがチャレンジ精神に勢いを与えているようです。もちろん、月齢によって多少の差が生じるのも、この0歳児クラスの特徴なのですが、高い所よりは、地面に興味を示しベンチまで長い距離をハイハイしてくつろいでいる場面もあります。どの子も、「ここはどうなっているのかな？ こっちは？ あっちは？」と探索して世界を広げている子ども達です。今月も、こんな逞しい子どもたちの成長のお助けマンになって沢山楽しんでいきたいです。

※ Web配信の「園だより」では、個人情報保護の観点から、一部のお名前の表記を伏せ字(☆☆☆☆☆☆)とさせていただきます。